

100億宣言



主力技術「N-NOSE」

- 本社所在地：東京都千代田区紀尾井町4-1
- 事業概要：生物診断研究：線虫および線虫嗅覚センサーを利用したがん検査の研究・開発・販売
- 常時使用する従業員：84名（2025年5月時点）
- 現在の売上高：27億円（2025年2月期）
- 法人番号：4010401120144
- Web：https://hbio.jp/

株式会社HIROTSUバイオサイエンス（研究開発業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
広津 崇亮

がん早期発見を当たり前の世界へ

HIROTSUバイオサイエンスは、「がんの早期発見が当たり前の世界」の実現をミッションとし、線虫を活用した革新的がん検査技術「N-NOSE」を展開。売上高100億円達成は、人々の健康寿命延伸を目指す世界共通の課題解決に貢献するためのマイルストーンであり、国内外へ革新的技術を普及させる重要な目標である。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

実現目標：2029年度に売上高100億円を達成

成長戦略：国内市場での普及をさらに強化し、自治体・法人提携を拡大 北米・欧州・アジア市場への展開を加速
年平均成長率(CAGR)20~25%を維持し、トップラインの拡大を推進

これらを実現する基盤として、経営力の強化、DX活用、人材育成を一体的に推進する「成長エンジン」を構築していきます。

課題

国内外での認知度向上、特に海外市場規制への対応。
新技術・新製品開発のための研究投資と人材確保。
検査拠点と供給体制の拡大に向けた設備投資。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

新市場開拓：「N-NOSEあにまる」など動物医療市場への参入や、AIを活用した「N-NOSE+AI」の開発による次世代がん検査技術の商用化を進めます。これにより、従来の検査市場に加え、新たなターゲット層の獲得を図ります。

海外展開：米国FDA/EU MDR認証取得を通じた北米市場の参入やシンガポールなどアジア新興国への拠点設置を計画し、グローバル市場での成長を加速させます。この海外進出は、外需獲得による売上拡大を牽引するだけでなく、日本発の高精度検査技術をグローバルブランドとして確立することを目指します。

設備投資：年間100万人分の検査処理能力を目指し、大規模研究施設の設立、新たな生産ラインの拡充、データ解析基盤の整備を進めます。この設備投資は成長加速の起点となるとともに、最先端技術を取り入れた高利益率事業モデルの構築を支えます。

実施体制

自動検査ラインの拡充：年間100万検体の検査能力を目指し大規模施設を新設。IoT対応の自動化設備を導入し、効率化と精度向上を両立。

FDA/MDR認証取得体制強化：米国FDAおよびEU MDR認証取得のため、海外規制対応経験のある品質管理責任者を新規雇用し、社内体制を整備。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

企業理念と成長への決意(意気込み)

当社株式会社HIROTSUバイオサイエンスは、「がんの早期発見が当たり前の世界」を実現することをミッションに掲げています。このミッションの核である「線虫嗅覚センサー」を活用した革新的がん検査技術「N-NOSE」は、病院に行く前の未病段階でがんリスクを簡便かつ高精度に判定できる技術として、従来の医療検査とは一線を画す技術です。そして、この技術の国内外への普及を通じて、人々が健康で安心して暮らせる社会の実現を目指しています。

技術革新と持続的成長の両立

売上高100億円は、革新的技術を基盤とした医療サービスの向上を約束するとともに、HIROTSUバイオサイエンスが「持続的成長を遂げる企業」として日本発の先進技術をグローバルスタンダードに押し上げる道筋を形成する重要なマイルストーンです。

また、国内市場では、日本特有の少子高齢化に伴う医療費増加という課題解決に寄与すべく、がんの早期発見による医療コストの削減にも取り組んでまいります。この活動を通じて、地域経済の活性化や医療負担の軽減に向けた貢献を高めていきます。

世界規模の課題解決への貢献

当社のN-NOSE技術は、その独創性と社会的意義の高さが評価され、医療リソース不足が課題となる地域への貢献や、新たな可能性を切り開くポテンシャルを持っています。特に、2023年2月4日に迎えた「世界対がんデー」では、がんという世界共通の課題に対する注目を集め、この技術を通じて社会的課題を解決し得る次世代のがん検査技術として日本国政府のSNSでご紹介いただきました。

また、当社は2023年に、世界保健機関関連ファンド「Global Health Equity Fund (GHEF)」との調印し、医療リソースが不足する地域での「N-NOSE」の提供を通じて医療アクセス向上に寄与具体的な実現性を検討しつつ、より効果的な実施方法やスケジュールを調整中です。

このような取り組みや国際的なプロジェクトへの参画によって、当社の技術はグローバルにおける健康課題の解決に寄与できるとともに、100億円という売上目標が単なる「数字の達成」に留まらず、地球規模の持続可能な成長に向けた道筋となることを確信しています。

当社の基盤を支える「3つの軸」

この目標に向け、当社は「革新」「貢献」「持続可能性」の3軸を基盤に事業運営を進めます。

革新： 世界初の技術をもとにがん検査を次世代へ進化。

貢献： 健康寿命延伸という社会的課題の解決を志向。

持続可能性： 地域活性化やグローバルな事業展開で長期的な成長を追求。